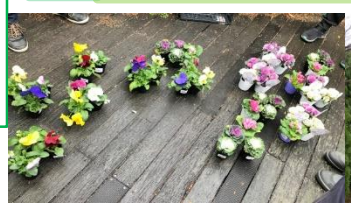
ALPHA Healing Garden クラブ　活動報告(第101回)

実施日時　：2019年12月18日(水)10:30～14:45
参加者　　：豊田先生、金子先生、三木先生、上村先生、
　　＋その他(1)+クラブ員(20)＝25名
活動場所　：園芸療法ガーデンほか
スケジュール：10:30～　各班の作業（展示ゾーンの花壇づくりやメンテ作業）
　　12:00～　昼食をとりながら懇親　＜以後、東作業室＞
　　13:15～　ミニ講座『正月準備をご一緒に』
　　～竹、松など正月飾りの準備と竹の花器づくりに挑戦！
　　持ち帰って、寄せ植えや生花などで飾り、工夫してお楽しみください。～

<1班;色の花壇・触れる花壇>本日は朝から雨とガスで作業が大変かと思いましたが、始めると雨も大したこともなく無事に作業が出来ました。1班の活動は台湾の宜蘭大学から来られている朱玉先生が参加され、一緒に作業が出来ました。
色の花壇でキンセンカ（冬知らず）が日向を好むことから前回、植栽したものの内、元気がないものを少し日の当たる場所へ移動しました。
ペンタスなどまだ元気なものはそのままとして、新しく葉ボタン(小)、パンジー、プリムラを色合いと配置を考えながら同花壇に植えこみました。
花壇で枯れてきたリナリアなどの撤去と切り取り、花殻摘みなどをしました。
新年に向け、枯れ葉など除去、掃除をしましたが雨のため充分に取れなかったかもしれません。（Kさん）

今後の予定

毎月　第4水曜日　　ただし、**12/16***は 第3水曜日
<2020> 1/22　2/26　3/25　4/22　5/27　6/24
　　7/22　8/26　9/23　10/28　11/25　12/16*
<2021> 1/27　2/24　3/24
（変更の場合がありますので、案内メールで確認をお願いします。）



<2班;音の花壇>昨日は暖かい１日でした。学校への道中は深い霧に包まれ、とても幻想的でした。
12月の活動内容①植栽;11月に植える予定でしたウインターコスモスを植えました。元気に育って欲しいです。
②刈り込み;斑入りダンチク・小判草を株元でカットし、落ち葉で株元を少し被いました。来春の芽吹きが楽しみです。
③除草;よく見ると小さなカラスノエンドウが沢山生えていました。三木先生の指導で、「今のうち」にと抜きましたが、雑草の勢いはすごいですね。（Fさん）

<3班;味覚と香りの花壇> 3班のメンテ作業は、ユリオプズデージの花殻取り、レモングラスの刈り取りと真冬に向かっての霜よけ被せ、フェンネルの種枝取り。
来年度に向けて、ハーブ茶が、直ぐに出せるように、レモングラス、レモンバーム、レモンバーベナ等を園内に植えること、又は、他のハーブを使い、ハーブティを出せる方向で検討する。又新神戸駅上のハーブガーデンの見学を予定し、ハーブ花壇の空き地に植える苗選びを3班で考えたい。（Mさん）

<4班;創作・メンテ>
〇12月の作業内容;先月に棚板の1回目の塗装を行いましたが、その後Yさんが2回目の塗装もしてくださっていたので、棚板をフレームにビス止めする作業に取り掛かりました。上村先生にも手伝っていただき作業を進めましたが、手順の検討や準備に時間を要したため、今回は棚板の3段目フレームへの取り付けが完了した段階で時間切れとなりました。
〇1月の予定;次回は棚板の2段目フレームへの取り付けと棚の本体への設置までしたいと考えています。（Sさん）

例会は、予報が急に変わり、濃い霧の中、まさかの小雨になりました。飛び入りの台湾の朱先生も加わり、各花壇で豊田先生からの作業のポイントなどの説明後、4班の塗装作業はワークショップの屋根の下での作業になりましたが、幸い雨もたいしたことなく、作業が進みました。締めくくりとして園内の落ち葉など集め、新年を迎える準備を終えることができました。
なお、ミニ講座用のマツとオウゴンシダレヤナギの採取は、午前の作業前と後に分け、有志で行いました。
昼食からは東作業室に移り、20期の女性4人による野菜とワカメなどの美味しいみそ汁に身体が温まりました。メンバーの持ち寄った珍しい（キノコ）シバハリ入りで食感など楽しみました。
午後は、真竹は3班のMさんが準備、2班のMさんからミニ門松を例にアドバイスを受け、孟宗竹はガーデナーコースのものを活用させていただき、皆さん協力しながらカットし、お好みに合わせミニ門松、笑い竹やプランター状の花器づくりを行い、マツとオウゴンシダレヤナギに付けた餅花などを飾りとして持ち帰り、無事1年の活動は修了しました。お疲れさまでした。世話人;植田(12/19記)・岡野・三宅